

さくら 21



講師 中村美智氏
JSA アイシングクッキー
認定講師

アイシングクッキー教室を 開催しました



ワーク・ライフ・バランス講座
令和4年10月29日
小学生8組の親子が参加されました

特集

身近にある男女共同参画「用語」

(言葉は知っているけど、内容がよくわからない…)

男女共同参画社会に関する「用語」

言葉を知っていても内容がよくわからない・・・

ジェンダー って？

人間には、生まれ持った生物学的な性別があります。一方で、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」があり、男だから、女だからと、枕詞がついて「男だからこうあるべき、女だからこうあるべき、するべき」とみんなが無意識に決めつけている男女の役割などをジェンダー（社会的性別）といいます。

たとえば日本では、「男性は外で働き、女性は家庭を守るもの」というようなジェンダーが存在してきました。

ジェンダーそのものに良い悪いの価値があるわけではありません。

しかし、本人の思いに関係なく、男女それぞれがふさわしいとされる振る舞いや役割などを期待されることで、好きなものや得意なことを制限されたり、不平等の要因になったりして、困ったり苦しんだりする人もいます。

一人ひとりが周りの人にジェンダーを押しつけてしまっていないかを考えて過ごすことが大切です。

生物学上の「男らしさ」「女らしさ」は変わることはありませんが、ジェンダーは時代とともに変化しています。

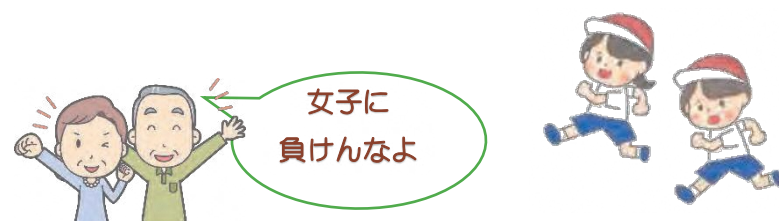
みんなが「自分らしく」生きていける社会を目指しましょう。

生活の中にある身近な

ジェンダー

学校

- ・「女の子に負けるな」などと男の子に声をかける
- ・男子＝理系、女子＝文系という考えがある
- ・PTAの役員は女性が多いのに、会長は男性が務める
- ・ランドセルの色について「男の子なのに」「女の子なのに」といった発言をする



職場

- ・雑用は女性の仕事だ
- ・重要な役職、仕事は男性が担う
- ・飲み会で女性にお酌をさせる
- ・「女は出産をするから」と結婚、妊娠のタイミングで退職をすすめる



日常生活

- ・「女の子は赤やピンク」「男の子は黒や青」などと性別でカラーを決める
- ・「男の子だから泣くんじゃない」「女の子らしく静かにしなさい」と性別による特性を押しつける



家庭内

- ・「夫・妻」ではなく「主人・奥さん」と呼ぶ、呼ばれる
- ・子育てをするのは母親の役割だ
- ・男性は働いているので家庭内での立場が強く、家事をしなくてもよい
- ・介護などをするのは女性の仕事だ



セクハラ

セクシュアルハラスメント
性的な言動を行い、不快感を与えること。身体を触ることだけではなく、いやらしい冗談を言ったり、職務上の地位を利用した性的な要求をしたり、また、同性同士もセクハラに当たります。

マタニティハラスメント

職場などでの、妊娠・出産に関する嫌がらせ。妊婦に直接言ったりしたりするほか、妊娠を理由に自主退職を強要する、育児休業を認めない、妊娠しないことを雇用の条件にするなどの行為も含まれます。



パワハラ

パワーハラスメント

職場などで、職務上の地位や人間関係などの優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、相手に精神的・身体的苦痛を与えたり、職場環境を悪化させたりする行為。上司から部下に対してだけでなく、先輩・後輩、同僚間、部下から上司に対する行為や、顧客や取引先によるものも含まれます。

モラルハラスメント

言葉や態度によって人の心や人格、尊厳を傷つける精神的な暴力や嫌がらせ。パワハラと違う点は職務上の地位や人間関係は関係なく、夫婦間や友人間などでもおこります。

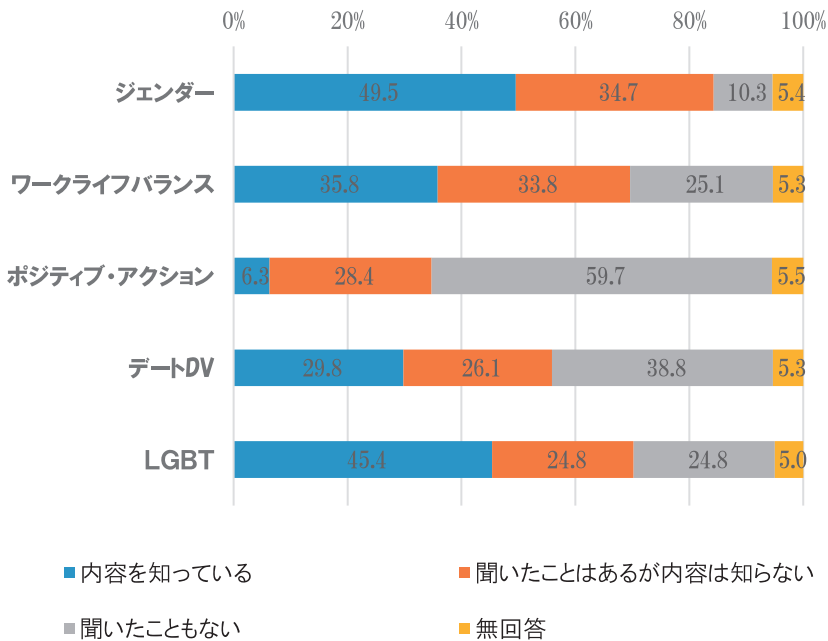


×シつくれよ！

第4次岩国市男女共同参画基本計画策定に先立ち、令和4年6月～7月に「岩国市男女共同参画社会づくりに向けた市民意識調査」を実施し、【男女共同参画に関する言葉をどの程度知っているか】についてもお聞きしました。



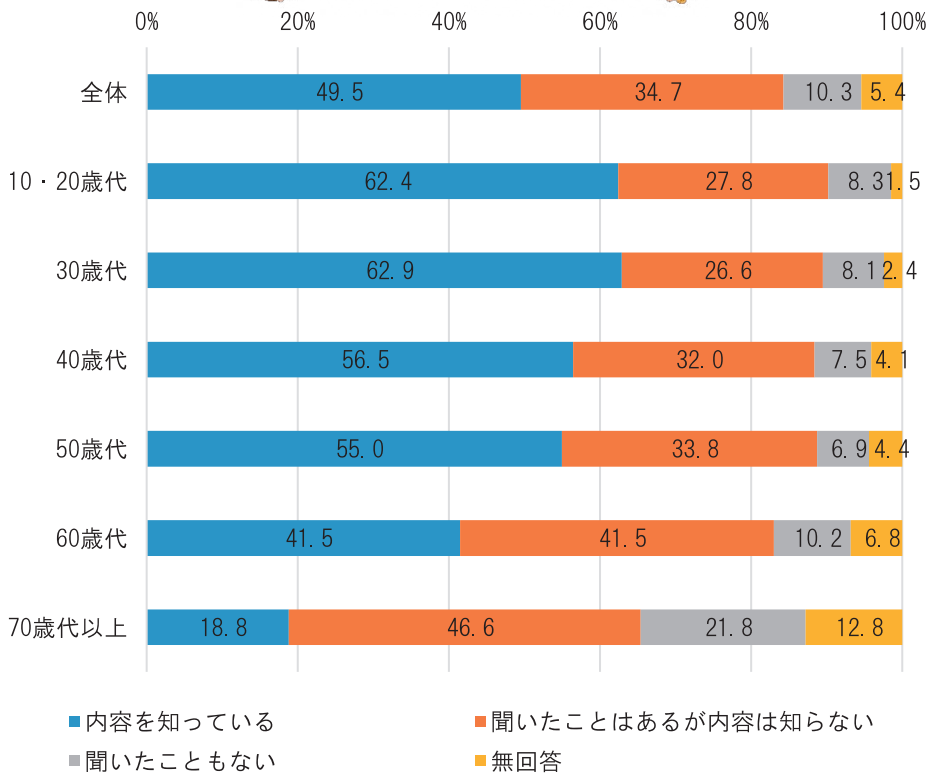
男女共同参画に関する言葉をどの程度知っていますか？



ワーク・ライフ・バランス(WLB)

仕事と生活の調和。仕事だけに追われるのではなく、仕事以外の家事や育児、介護、趣味、学習、休養など日常生活でやりたいこと・やるべきことが両立できる状態です。

働き方(ワーク)を見直し、効率良く働くことにより、生活(ライフ)の時間を確保すると、心身共に健康な状態になり、人生が充実します。このことによって意欲や創造性が高まり、さらなる仕事の充実にもつながります。男女共同参画の推進には、この調和が不可欠だと言われます。



ドメスティックバイオレンス(DV)

日本語に直訳すると、「家庭内暴力」となりますが、一般的には、「夫や恋人など親密な関係にある、またはあった男性から女性に対して振るわれる暴力」という意味で使用されることが多くなっています。

暴力には、殴る、蹴るなどの身体的暴力だけでなく、馬鹿にする、殴るふりをして脅す、怒鳴る、無視するなどの言葉や態度による精神的暴力、性行為の強要などの精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力も含まれます。

デートDV

DVは、大人だけの問題ではなく、結婚していない恋人同士でも起こっています。恋人同士の間で起こる暴力のことをと言います。



誰もが楽しめる音楽で機能回復 音楽療法士



北峯道子氏

(岩国市在住)

北峯氏は、音楽大学を卒業後、中学・高校の音楽教員や音楽教室を主宰され、現在は、成人・高齢者を対象に、老人保健施設、デイサービス、リハビリ病院、介護医療院、耳鼻咽喉科、グループホームで、心身機能の維持改善、認知機能の低下予防、口腔機能の維持改善、言語トレーニング等を目的に音楽療法の実践を行っておられます。



音楽は誰もが楽しめるもの

音楽を使い、心身に障害をもたれた方々の機能の回復、生活の質の向上などを目的に、目標をもって進めていくのが音楽療法です。

心身に何らかの問題を抱えておられる方は心を閉ざされていることが多くみられます。その際のふれあいに音楽を使い、徐々に心を開いて頂き目標に向かい進めていきます。

歌唱することで、回想から会話に繋がり人生を振り返ることができます。また、口腔機能や言語機能などを高めることに繋がります。それらは高齢者の音楽療法の大きな目的の一つです。



加齢とともに呼吸筋や肺の弾力性が衰えると残気量が増え新たな空気がしっかり吸えなくなり、浅くて速い呼吸になります。吸うことより吐くことを意識して呼吸筋を鍛えることが大切です。まずは深呼吸から！！吸うことより吐くことを大切に♡

音楽療法士になるきっかけ

30代後半で民生委員になったのがきっかけで、高齢者の施設に伺うこともあり、施設で音楽が様々な使われ方をしていることを知りました。そして、「自分にも何かできるかもしれない！」と感じ、音楽療法を学ぶこととなりました。

日本音楽療法学会での認定資格取得には音楽以外の多岐にわたる勉強が必要でしたが、40代前半で認定資格を取得し、そして、学校での教員の仕事を辞めて、教育の世界から福祉・医療の世界へと向かっていきました。

私にとって音楽療法は生きがいです

音楽療法を通して多くの方々と触れ合うことができ様々な勉強をさせていただきました。そのふれあいの中で私自身も対象者の方から元気をいただき私自身の音楽療法になっています。今私にとって音楽療法は生きがいです。



音楽療法とは

音楽療法とは「音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること」と定義付けています。

(日本音楽療法学会による)

音楽療法士について詳しく知りたい方は

<https://www.jmta.jp/>

をご覧ください。



令和4年度 岩国市男女共同参画川柳入賞者発表

《一般の部》と《学生の部》を合わせて415作品の応募があり、厳正なる審査の結果、入賞作品が決定しました。

「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない男女共同参画社会実現への思いを込めた、たくさんの作品をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

《一般の部》

○最優秀賞 皆で家事 余った時間で 笑顔増え

○優秀賞 じじばばも 仲間に入れて ワンチーム

○入選 ママとパパ 家事も育児も シェアしてる

差異あれど 個性が光る わがクラス

男女とも 手を取り支え 共磨き

《小学生の部》

○最優秀賞 父と母 きょうどうさぎょう 仲よしだ

○優秀賞 人と人 絆深まる グータッチ

○入選 ぼくがやる わたしもやるよ いえのそうじ

ぼくやるよ 洗たくたたみ 毎日だ

家事育児 やればできたね ハイタッチ

《中学生の部》

○最優秀賞 お迎えに ママチャリ漕いで 向かう父

○優秀賞 君の価値 男女の枠で 決まらない

○入選 その色で ほんとにいいの？ 自分らしさ

比べない「男と女（だんじょ）」はなく「人と人」

補い合う 男子の良さと 女子の良さ

《高校生の部》

○最優秀賞 無くしたい 男と女の 当たり前

○優秀賞 多様性 認めることの すばらしさ

○入選 何事も 枠にはまらず 自分らしく

家事育児 二人でやって 家族だね

ほら君も 世界みんなが 主人公

のんびりママ 室の木町

村中 厚子 南岩国町

エプロンパパ 立石町

高塚 敏夫 錦見

中部 康典 周東町

麻里布小六年 山本屋 優成

岩国小六年 〈PN〉莉菜

愛宕小三年 松村 瑞季

岩国小四年 〈PN〉イカボーイ

岩国小六年

〈PN〉ハンドボールの力

麻里布中三年 石崎 惺

麻里布中三年 山元 千桜

麻里布中二年 牧迫 優樹乃

麻里布中三年 細川 聖麗

麻里布中三年 長尾 莉琥

岩国工業高三年 樋口 一輝

岩国工業高三年 高木 陵希

岩国工業高二年 弘中 道

岩国工業高二年 村田 珀

岩国工業高三年 山本 風紗

(PNはペンネームの略)

※敬称略

DV相談窓口

【人権課男女共同参画室】月～金曜日（祝日除く）

8：30～17：15 TEL29-1155（相談専用）

【DV相談ナビ】 #8008（はれれば）（携帯可）

（最寄りの配偶者暴力相談支援センター等相談窓口につながります）

【やまぐち性暴力相談ダイヤルあさがお】（24時間365日対応）

全国共通ダイヤル #8891（はやくワンストップ）（携帯可）

【編集後記】

取材を通して、音楽の力や音楽療法、音楽療法士の凄さを学ばせていただきました。

また、人との関わりの大切さも改めて感じ、今後、音楽療法がもっと広がってほしいと思いました。

編集委員一同